

めじろむつみクラブ(MMC)会報

[第10号] 2007年(平成19年)12月23日発

特定非営利活動法人(NPO)
めじろむつみクラブ(MMC)事務局
住所: 八王子市めじろ台2-37-12
tel: 080-1038-6875

師走も押し迫り、寒さが厳しくなってきましたが、皆様お変わりありませんか。
MMCの活動状況をお知らせします。

1. 第3回趣味の作品展を開催

お陰様で今年も地域の皆様の交流の場として、予想以上の成果を挙げて開催することができました。

今年の特長は、前年に比し出展者がめじろ台周辺にも広がり出展数も増加、また内容的には展示品種も多岐に亘ったことでした。ご来場者の皆様にとって見応えある内容だったと思います。

一方、主催者としては展示スペースなど今後の検討課題を残しました。

ここに改めてご支援・ご協力を戴いた皆様に御礼申し上げます。



概要と結果

- ・開催日時 : 11月10日(土) 午前9時~午後4時
11月11日(日) 午前9時~午後3時
- ・会場 : めじろ台駅前 ライオンズマンション集会所
- ・展示品 : 絵画、書、写真、俳句、絵手紙、木工芸、生け花、バードカービング、帆船模型、押し花、デラコッタ、コサージュ、40年前のめじろ台写真、などなど。
- ・出展者 : 70人、 ・展示品数 : 103点、 ・来場者 : 276人



6人

因みに前回は、出展者50人、展示品数88点、来場者301人でした。

昭和42年10月、京王高尾線開通によるめじろ台駅周辺に分譲、今年で40年！。
懐かしい思い出の写真、ポスターなどを、下記の方々のご好意により展示させて頂きました。

展示コーナーでは賑やかに思い出話の花が咲いておりました。

- ・当時のめじろ台分譲地、駅周辺の写真数点 めじろ台1丁目 山田和男さん
- ・当時のめじろ台分譲開始の駅構内広告、車内吊り広告 めじろ台1丁目 安斉金満さん

このように3回目を数えた作品展は地域に愛され漸く定着の感というところでしょうか。
ご来場者や関係者の方々から戴いたご意見を参考にして更に磨きをかけて参ります。

(地域交流事業 担当)

出展者の声

このめじろ台にもこんなにも優れた芸術家が居られるのかと、素晴らしい作品に見入って時の経つのも忘れてしまうほどでした。多くの人に出展して頂き大いに鑑賞して、めじろ台の発展に貢献しましょう。

(めじろ台4丁目 幡野みち子さん)

来場者の声

趣味の作品展には今回はじめて参加しました。当日は朝から何回となくゆっくり作品を拝見させていただきました。作品が見る人への感性に触れ、感動に結びついている裏には創る人継続的な努力と熱意、創ることへの忍耐と緻密な作業がなされていると思われることです。また一つの分野で違う素材を活用することにより、多彩な作品が

2. 「2007めじろ寄席」を開催

12月8日(土)午後1時30分から約2時間、会場はめじろ台1会館、法政大学落語研究会のメンバー3人を招いて落語寄席を開催しました。

今回の寄席は、八王子自治研究センターの補助金を受けたもので、開催直前まで、果たして皆さん聞きに来てもらえるか、内心ビクビクしましたが、用意した60数席が満席になる盛況でした。

3人の演題は当日決められたものでしたが、古典、新作を取り混ぜ、小話、本題とも歯切れの良い語り口、熱演が印象的でした。

また、出演者3人による予定外の大喜利もあり、会場からお題頂戴で、「めじろむつみクラブ」、「焼き鳥」などにも軽妙洒落な答えを出すやりとりに、会場は和やかな笑いの渦に包まれました。

寄席が終わって幾人かの人に感想を聞きましたが、「大変面白かった」「心の底から笑える機会を作って貰って良かった」「若い人の熱演に、自分が若さを貰った気持ち、良かった」など、成功裡に終わったと言えるでしょう。

<演者と演題の概要は以下のとおりです>

田町家山羊座(たまちやカプリコン)さん:「初天神」

新年の演題の先取り。父親におねだりする子供。飴玉をせがまれたりし、凧を買う羽目になった父親。父親の方が買った凧揚げに夢中になってしまう。

富士見亭晴々(ふじみていはればれ)さん:「猫と金魚」

旦那さんと間の抜けた丁稚の掛け合い。金魚鉢に水を入れたが金魚し入れず、金魚の鉢は屋根に上げたが金魚は入れていない、など掛け合いの末、ようやく金魚は鉢に収まったが、猫が金魚鉢を狙っている、さて。

天才詩人(てんさいしじん)さん:「だくだく」

八さん、引越しては来たものの家財が何も無い。部屋の四方に白紙を貼って、大家にやれ筆筒、金庫などありもしない家財、泥棒除けの槍などを描いてもらう。引越し疲れで居眠りをしてしまったところ、泥棒が。家財は全て描き物と分かる、目を覚ました八さん。泥棒と八さん(家財などある)「つもり」で掛け合う。最後はつもりの槍で血「だくだく」。

因みに

田町家山羊座さんは 1年生(本名 : 大田浩之さん)

富士見亭晴々さんは 3年生(本名 : 金田晴人さん)

天才詩人さんも 3年生(本名 : 大平真実さん) でした。(講座開設事業 担

当、

3. 新会員の紹介

7月21日以降12月10日までの新会員は次の14名の皆さんです。

稲川芳江、宮澤昶也、白木ユキ、小泉サチ、北澤 昇、鈴木美代、吉野五郎、米山誠一、尾島三代子、藤 邦弘、伊藤義和、田淵典子、八巻富子、武田はるみ
会員総数は121名となりました。

4. 事務局便り

最近のうれしい話

9月、八王子市下恩方にお住まいの米山さんから、今年2月の読売新聞多摩版に掲載されたMMCの活動内容の記事をご覧になり、障子の張替え、換気扇の掃除、平屋根のペンキ塗りの仕事を頂きました。

また、めじろ台地区周辺の方々から作業の依頼が増え、少しずつですがMMCの名前や活動内容が知れ渡り、作業スタッフにとってはうれしい事であり、張り合いが出てきます。

